主食・主菜・副菜をそろえましょう！

【主食】ごはん(1人160g)

【主菜】豚キムチーズのホイル焼き

材料	2人分	
豚もも薄切り肉	90g	
豚バラ薄切り肉	30g	
白菜キムチ	40g	
キャベツ	80g	
にんじん	10g	
しめじ	20g	
長ねぎ	20g	
ニラ	10g	
もやし	20g	
ピザ用チーズ	30g	
A	しょうゆ	小さじ2/3
	酒	小さじ4/5
	みりん	小さじ2/3
	こしょう	少々

《作り方》

- ①豚肉、白菜キムチは食べやすい長さに切り、ボウルに入れてあわせておく。
- ②キャベツ、にんじんは短冊切りにする。しめじは石づきを取り、ほぐしておく。長ねぎは5mm幅に斜め切りにする。ニラは3cm長さに切る。すべてボウルに入れ、もやしとあわせておく。
- ③アルミホイルに②、①、チーズの順にのせ、Aをかけて、きっちり包む。
- ④160℃のオーブンで25分程度焼く。

【デザート】ずんだ白玉

材料	2人分	
白玉(冷凍)	60g	
むき枝豆(冷凍)	24g	
A	砂糖	大さじ1
	塩	少々
	水	大さじ1/2

《作り方》

- ①白玉は熱湯でゆで、浮いてきたら冷水にとり、冷やす。
- ②枝豆はゆでて冷まし、すり鉢に入れすりこぎですりつぶす。またはフードプロセッサーですりつぶす。
- ③ボウルにAと②を入れて混ぜる。
- ④器に水気を切った①を入れ、③をかける。

【副菜】大根とツナの梅サラダ

材料	2人分	
大根	60g	
ツナ缶	20g	
水菜	10g	
にんじん	6g	
カットわかめ(乾)	1g	
A	練り梅	3g
	しょうゆ	小さじ1/2
	酢	小さじ1
	みりん(煮切る)	小さじ2/3
	砂糖	小さじ1/3
	サラダ油	小さじ1

《作り方》

- ①大根とにんじんはせん切りにし、水菜は3cm長さに切る。わかめは水で戻し、水気を絞る。
- ②ツナは油を切ってほぐす。Aはボウルに混ぜ合わせて混ぜる。
- ③①を混ぜ合わせて器に盛り、ツナをのせ、Aのドレッシングをかける。

【汁物】じゃがいもとコーンのスープ

材料	2人分
じゃがいも	120g
コーン(缶詰)	30g
水	300ml
コンソメ	1/3個
塩	少々
こしょう	少々
パセリ(乾燥)	少々

《作り方》

- ①じゃがいもは一口大に切る。
- ②鍋に水とコンソメを入れて火にかけて、①を入れて火が通るまで煮る。
- ③コーンを加えて、塩、こしょうで味を調える。
- ④器に盛り、パセリを散らす。

9月は『食生活改善普及運動月』です

主食・主菜・副菜を そろえて食べましょう

食事を作るとき、選ぶときに、栄養的な働きが異なる料理(主食・主菜・副菜)を組み合わせることを意識すると、体に必要な栄養素をバランスよくとることができます。バランスのよい食事で毎日を元気に過ごしましょう。

主食・主菜・副菜をそろえて

主食

(ごはん・パン・麺類など)
体を動かすエネルギーのもとになる炭水化物が多く含まれています。

主菜

(肉・魚・卵・大豆製品など)
体をつくるもとになるたんぱく質が多く含まれています。

副菜

(野菜・海藻・きのこなど)
体の調子を整えるビタミン・ミネラル・食物繊維が多く含まれています。

主食3・主菜1・副菜2の割合で

主食

3

主菜

1

副菜

2

何をどれだけ食べたらよいかを知る方法に「3・1・2弁当箱法」があります。

食べる人にとってぴったりサイズの弁当箱に、**主食3・主菜1・副菜2**の割合でつめると、栄養素のバランスが整い、適量もわかります。

札幌市は、「誰もが幸せを感じながら生活し、生涯現役として活躍できること。身体的、精神的、社会的に健康であること」をウェルネスと定義し、ウェルネス推進に向けた取り組みを行っています。

きよっち★ランチ

きよっち★ランチは、清田区役所食堂と清田区健康・子ども課が協力して作った、健康に配慮したヘルシーメニューです。

9月16日(火)

【本日の献立】

- ・ごはん
- ・豚キムチーズのホイル焼き
- ・大根とツナの梅サラダ
- ・じゃがいもとコーンのスープ
- ・ずんだ白玉

	本日の栄養価	ヘルシーメニュー基準 (1食当たり)
エネルギー	645kcal	500~650kcal
脂質エネルギー比	24.7%	25%程度
食塩相当量	2.7g	3.0g未満
野菜の量	155g	100g以上

※ヘルシーメニュー基準は札幌市「栄養成分表示の店」推進事業要領に基づきます
※食堂で提供するメニューは、食材の入荷等により、一部変更することがあります

次回のきよっち★ランチは10月21日(火)です!

献立作成・問合せ先: 清田区健康・子ども課管理栄養士